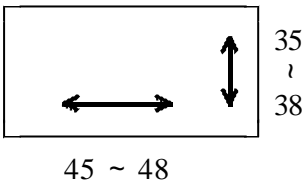


## 製作実習 2 「おしゃれなランチョンマット」

ねらい 「なみ縫い」を中心に基礎縫いの手法を応用して、児童が日常生活の中で活用できるランチョンマットを作り、基礎的技能の確実な定着を図る。  
併せて同じような作り方でカバーや敷物などを作ることができることに気付かせ、ちょっとした工夫で生活が楽しくなることに気付かせ、それぞれが自分の生活で生かせるものを作って活用しようという意欲をもたせる。

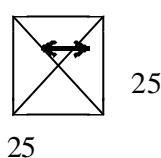
**土台布**



45 ~ 48

35 ~ 38

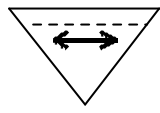
**配色布**



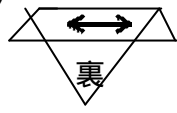
25

土台布を裁断する。(布目の方向に注意)

配色のよい布を適切な大きさに切る。  
(この場合は )  
縫い代分を忘れないようにする。

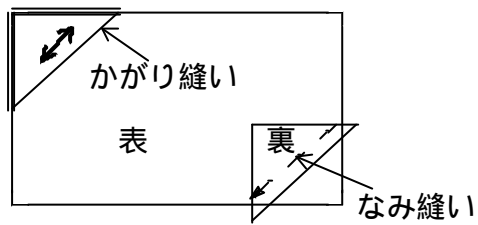


1 ㍍



裏

配色布の縫い合わせる部分の縫い代を裏に折る。  
(伸びないように布目が通っている辺を折るとよい。それ以外の場合は、伸ばさないように引っ張らずに押さえるようにして折る)



かがり縫い

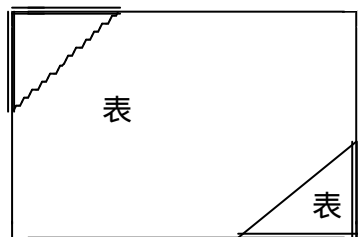
表

裏

なみ縫い

配色布の1枚を折ったまま1隅に端を揃えて乗せる。矢印のところをかがり縫いで縫いつける。

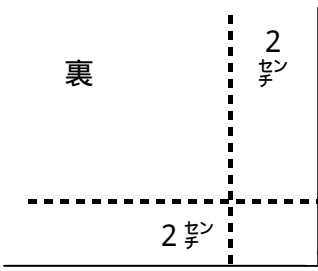
もう一枚の布は、反対側の隅に縫い代を開いて中表に合わせる。(表に返したときにずれないように位置を確認する。)  
折り山の位置をなみ縫いで縫い合わせる。



表

表

を縫い合わせたら表に返して、両方の配色布をアイロンで押さえて落ち着かせる。



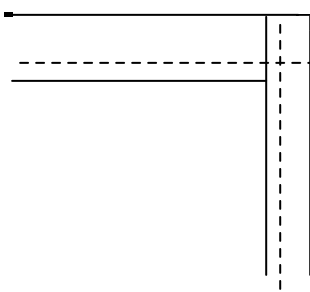
裏

2 ㍍

2 ㍍

土台布の周りを三つ折りにする。  
縫い代は、2㍍～3㍍(厚地の場合)とる。  
1辺ずつアイロンで押さえながら折るとやりやすい。

三つ折りにする



なみ縫いで縫う。  
角は、続けて縫わずに、端まで縫う。

仕上げアイロンを掛ける。

折り山近くを  
なみ縫いする